



成果発表の様子



大滝区のしいたけ生産工場を見学

早稲田大学大学院フィールドワーク

早稲田大学大学院の公共経営専攻の学生11名が、8月25日～29日までの日程で福祉・医療班と産業班に分かれ、市の施策の取り組み状況の分析や市内の関係施設を見学しました。

参加した同院の学生は一般学生のほかに、自治体職員や市議会議員、製薬会社社員、自衛隊と経歴はさまざまで、「地方自治の行政評価」を主な研究内容にしています。

8月29日、市役所で市長や副市長などを前に行われた研究成果発表会では、産業班から「市観光物産館での鮮魚販売」や「地域食材を活用した飲食店の誘致」などの具体的な政策提案がありました。

3年次職員民間企業等体験研修

9月10日から計6日間3班に分けて、市観光物産館で市職員「民間企業等研修」が行われました。

この研修は、市役所採用から3年目を迎えた職員を対象に同館の販売や接客、在庫管理などの現場業務を担当するもので、昨年に引き続きの開催。

市内の農家に出向き、とうもろこしの仕入れ作業を手伝った企画課の大西亮子さんは、「慣れない力仕事があり戸惑いましたが良い経験になりました」と話してくれました。



レジカウンターに立つ市職員

インターネットの注意点を話す藤平さん



情報モラル講演会

8月29日、稀府小学校で、全国ウェブカウンセリング協議会認定ネットいじめ対応アドバイザーで小樽市立菁園中学校職員の藤平繁範さんを講師に迎え、「情報モラル講演会」が開催されました。

講演会で藤平さんはインターネットでのトラブルがきっかけで児童生徒が殺人事件に巻き込まれた実例などを紹介し、携帯電話やスマートフォンなどの通信機器の利用が、使い方一つで身に危険が及び可能性があることを保護者に力説しました。

「だてラジオ配信」 in 稀府小学校

9月12日、稀府小学校でFMびゅう「だてラジオ配信」の収録があり、その様子は9月23日に放送されました。収録に参加したのは、5年生12名の児童の皆さん。収録用のマイクやスタンドに「プロみたい」と興味津々。児童の皆さんの声のボリュームが大きすぎて、収録音が割れるハプニングがありましたが、元気一杯に学校紹介と校歌を歌ってくれました。「だてラジオ配信」の放送内容は、市ホームページで聴くことができます。



緊張したけど上手に歌えました

J R伊達紋別駅前での記念撮影



平成25年度 東小学校・巨理小学校姉妹校交流

9月12日、東小学校・巨理小学校姉妹都市交流事業の一環として、巨理小学校の児童7名と引率者が東小学校を訪れました。この事業は、昭和52年から毎年交互に互いのまちを行き来し交流を深めているもので、一行は1泊2日の日程で東小学校での歓迎集会や伊達市周辺の観光施設などを見学しました。

J R伊達紋別駅では、東小学校の関係者やPTA、児童の民泊先の保護者などが手作りの横断幕で一行を出迎えました。



食い倒れ？ だて食のフェスティバル

9月21日、爽やかな秋空の下、総合公園だて歴史の杜多目的広場特設会場で「2013だて食のフェスティバル」が開催されました。

市内14店舗を含めた33店舗が食の共演を繰り広げるこの祭りは、伊達産の豊富な食材と道内の上質な「うまい」ものを楽しむことができる秋ならではの食の祭典として、多くの家族連れなどで賑わいました。

来場者はさまざまな「食」の魅力味わいながら、ステージイベントなどを楽しんでいました。



だて食のフェスティバル実行委員会からのお詫び

イベント1日目終了後の午後6時25分ごろ、会場テントの一部から火災が発生し、2日目のイベント開催を中止といたしました。

ご来場を楽しみにされていた方や関係者の皆さまには大変なご心配ご迷惑をお掛けしましたこととお詫びいたします。